

2016年 (平成28年)

2月26日 金曜日

佐賀新聞

種臣

第45428号

人命救助で長官感謝状 坂本(佐賀市鍋島) 山田さん(佐賀市金立町)に



警察庁長官感謝状を受章した坂本徹哉さん(左)と山田健太郎さん=佐賀市の県警本部

危険を顧みず、人命救助に当たったとして、佐賀県内から2人が警察庁長官から感謝状を受けた。県内の長官感謝状は1967(昭和42)年9月に伊万里市の集中豪雨での救助活動

以来、ほぼ半世紀ぶり。25日、県警本部で伝達式に出席した2人は「当然のことをしたまで」と謙虚さを見せた。感謝状を受けたのは佐賀市鍋島の会社社長坂本徹哉さん(62)と佐賀市金立

町の専門学校講師山田健太郎さん(26)。坂本さんは昨年9月、武雄市橘町の国道交差点で、信号待ちで停車中、自転車で横断していた女子高生が左折した大型トラックに巻き込まれた事故を目撃。車から飛び出し、そのまま走り去ろうとしていたトラックの前に立ちふさがって停車させ、女子高生を救い出した。

山田さんは昨年10月、出勤途中に佐賀市の多布施川で軽乗用車が転落し沈んでいくのを発見、川に入って車中から男女2人を救出した。2人は「見て見ぬふりはできなかった。うれしい」と話した。(中島幸毅)